

私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

商業科 「課題研究（3年商業科ビジネス型）」	単位数	2単位	学科	商業科
	学年	3	組	I

1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	複数の地元企業や自治体と協働し、「新たな価値を生み出す」をコンセプトに、価値創造プロジェクトに取り組む。昨年度のプロジェクトから学んだ内容をさらにブラッシュアップして地域を盛り上げる活動を主体的に行う。
-------	---

育成する資質能力	「創造性」「社会貢献」 「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」
----------	---------------------------------------

学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」 「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」
------------	---

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	企業における事例など実際の観光ビジネスと関連付けられ、ビジネスの様々な場面で役に立つ観光ビジネスに関する知識と技術を身に付けているか。	唯一絶対の答えがないことの多い経済社会にあって、観光ビジネスをはじめとした様々な知識、技術などを活用し、観光ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、顧客についての理解、市場の動向、観光ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えているか。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら観光ビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、観光資源の効果的な活用、マーケティング、観光の振興策の考案と実施などに責任をもって取り組んでいるか。
評価方法	定期考査 小テスト 実力テスト	定期考査 小テスト 実力テスト 企業の方々との打ち合わせ	振り返りワークシート 課題レポート 企業の方々との打ち合わせ
配分	80%	10%	10%

2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項、他教科との関連など）
第1学期	〈価値創造プロジェクト〉 ○地域課題の探究 ○地域課題解決方法の考案 ○協力企業の選定 〈高校生からのビジネスマナー〉 ○社会人の心構えと働き方	観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について学びます。 観光ビジネスの意義と課題について理解します。	実践授業として「地元企業と共に新たな価値を創造する」をコンセプトにしている『価値創造プロジェクト』に取り組めます。

	○ビジネスマナー	観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組みます。 具体的には、市川・松戸地区を盛り上げるための活動を生徒自ら考案します。	
第2学期	〈価値創造プロジェクト〉 ○地域課題解決に向けた取り組み 〈高校生からのビジネスマナー〉 ○ビジネススキル ○ビジネス関連知識 ○就職活動	観光資源の活用に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光資源の活用に関する計画を立案して実施し、評価・改善します。観光資源と観光政策について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組みます。 具体的には、1学期に考案し実行した施策と実際の地方自治体の観光政策について比較し学びを深めます。 地方自治体の観光政策に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光政策を立案して実施し、評価・改善する活動を行います。	実践授業として「地元企業と共に新たな価値を創造する」をコンセプトにしている『価値創造プロジェクト』に取り組みます。
第3学期	なし	なし	なし

使用教科書	なし
副教材	実教出版『高校生からのビジネスマナー』

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	授業で学ぶ内容は、絶対の正解がないものばかりです。周囲と協力しながら「より良い」を考える1年間にしましょう。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	企業の方々や地域の方々など、あらゆる人と関わりながら学んでいく授業です。真摯に前向きに取り組むことが、授業の充実感や学びの価値を高めることに繋がります。自分ひとりで学ぶ科目ではないので、うまくいかないことも多くあると思いますが、全てが成長の機会だと捉えて前向きに活動しましょう。
その他のアドバイス	企業の方との打ち合わせが多い授業です。授業内のみならず、放課後の活動もあります。